

平成30年4月8日

平成30年度（2018年度）奈良市民走ろう会方針（案）

村上 和宏

奈良市民走ろう会は、今年発足43年目を迎えます。

今や、奈良県下では歴史も古く、会員数も約100人を数える最大級のアマチュアのランニングクラブの一つであります。会員の年齢層も幅広く、20代から80代まで在籍しており、女性も多く比率もほぼ1/3です。また、毎年数名新会員を迎えています。

奈良市民走ろう会の規約第2条に本会の主旨・目的として、「本会は走ることを楽しみ、走ることを通して健康の増進と体力づくりを目指し、併せて会員相互の親睦を図る。」とあります。入会される方の動機も、「フルマラソンを完走できるようになりたい。」「タイムを少しでも伸ばしたい。」「走る仲間を作りたい。」「健康のために走りたい。」など、ニーズは多様であります。この目的を活動の基本としながら、様々な会員のニーズに応えられる幅広い活動を目指していきたい。

また、走ろう会の良き伝統を継承しながらも、新しいことを取り入れ、会の活性化を図りたい。そのために、今までの取組みを見直すことも含め、よりよい活動を模索し、実現していきたい。そのための積極的提案を求めている。

今年度の重点活動方針

- ① 奈良市民走ろう会が、市民ランナーの模範となるよう、社会的・公共的マナーを守り、スポーツマンシップに則った行動を取る。また、安全管理マニュアルに基づいたランニングの練習を行い、事故やケガが無いように気を付ける。
- ② 第35回新春マラソン大会をおもてなしの気持ちを込めた大会とするため、会員全員の協力によって成功を目指す。
- ③ 会員それぞれのニーズや思いを大切にしながら幅広い活動を展開し、会の更なる活性化を図っていく。そのために、行事の見直しや新しい取組みを模索し実現していく。会員からの建設的な提案を求めている。
- ④ 会員がそれぞれの目標を達成できる手助けになるような練習や取組みの工夫を追求していく。
- ⑤ 会員同士が切磋琢磨をしたり、親睦を図ったりする中で、より団結力を感じられるような会の運営をしていく。

これらの方針の実現化のために、3役会議（会長、副会長、事務局長、監査役）や役員会を定期的に関き、具体化していきたい。